

油谷湾の製塩



油谷伊上貝川の塩田があったとされる場所

古代より油谷湾において塩造りが行われていた。古墳時代は「藻塩焼」製塩法、つまり刈り取った藻に海水をかけて濃縮したものを土器に入れて煮沸し結晶塩を取っていたと考えられている。日置堀田遺跡（古墳時代）で鉢形土器が発掘された。これが製塩工程に使用された土器の可能性が高いとされ



▲焼塩壺（左、蓋井島出土）、製塩用鉢形土器（右）。いずれも下関市立考古館蔵

ている。堀田遺跡は竪穴住居跡で、油谷湾にそそぐ掛瀨川支流の黒川の上流に位置しており、海と深い関わりを持つていたのであろう。時代が下り中世後期には浜における塩浜製塩技術の出現、特に周防の瀬戸内海地方で生産されるようになるが山陰側は浜も少なく塩浜製塩が難しい。ところが文献によれば、近世前期（一六一〇頃）になると、長門国では油谷湾沿岸の伊上貝川の浜で塩四六三石、河原塩屋本浜一三六石、角山浜で一三・七石の生産高である。長門国の塩浜石総生産一四〇石に対して五三・七%の六一・二・七石が油谷湾で生産されたと記録されている。伊上貝川付近に「釜屋の畑」「釜屋の土手」と言う小字名があつて製塩の遺構がある。昭和六十三年に当時の教

育委員会により一部が調査され、塩田のおおよその輪郭が掌握されている。それによれば塩浜六五〇アールの面積を擁したとされている。その後十七世紀から十八世紀にかけて入浜式塩田は瀬戸内海岸に移行しており、油谷湾内では小田海浜八〇アールが残るのみとなる。第二次大戦後の昭和二十年十月、旧朝鮮築港会社が油谷湾塩業会社と改称し小田で起工式を行つている。浜面積三〇〇アール、生産量三六〇トンが計画されたが、目標高に達することができず昭和三十四年に閉鎖された。塩は必要不可欠な物であり、萩藩時代は四白政策（米・塩・紙・蠟）として経済立て直しをしている。油谷湾内海岸は、一時期といえ長門国の生産高の半分を担った事は特筆に値する。

図書館だより 図書館へ行こう!

長門市立図書館 ☎ 26-5123
ゆや分館 ☎ 33-0051
http://www.lib-nagato.jp/
lib-nagato@hotmail.com

アニメ上映会

(視聴覚室・入場無料)
150インチの大型スクリーンによるアニメ映画の上映会です。

7/5 (土) 13:30~
「はやおきおばけと
かぞえうた」
(29分)

7/26 (土) 13:30~
「ファール昆虫記」
(①ハチのなかまたち)
(40分)

- おはなしポケット (展示室) 7/12 (土) 15:00~
- 紙芝居の会 (展示室・和室) 7/5 (土)・19 (土) 15:00~
- 絵本を楽しむ会 (和室) 7/17 (木) 10:30~
- おはなしの会 (和室) 7/26 (土) 15:00~
- としょかんたまごの会 (和室) 7/25 (金) 10:30~
- 長門読書会 (研修室) 7/26 (土) 13:30~
- よみっこくらぶ (ゆや分館) 7/12 (土)・26 (土) 15:00~

移動図書館車 ぐるブック号運行中!

- Aコース 7/3 (木)・17 (木)
- Bコース 7/9 (水)・23 (水)
- Cコース 7/11 (金)・25 (金)

7月の休館日

長門市立図書館 2 (水)
7 (月) 14 (月) 21 (月) 22 (火) 28 (月)
ゆや分館
7 (月) 14 (月) 21 (月) 22 (火) 28 (月)

開館時間を延長します!
7月1日から8月31日までの平日に限
り、本館の開館時間を午後7時まで延長
します。
土・日曜日とは通常どおり午後5時まで
となります。たくさんのご利用をお待ち
しています。

平成19年度ベストリーダー発表

- 〈一般書〉
- 1位 「還りての道」 内田康夫
 - 2位 「まこと大名」 山本一力
 - 3位 「危険な遊び」 西村京太郎
- 〈絵本〉
- 1位 「へんしんトイレ」 あぎやまただし
 - 2位 「ペネロペあひさつてびるかな」 アン・グッドマン
 - 3位 「もったいないはひんがのうた」 真珠まひる

「郷土歴史講座」開催のお知らせ
長門市立図書館新館開館10周年、そし
て長門郷土文化研究会創立50周年の記念
行事として、全8回にわたり、郷土歴史
講座を図書館と長門郷土文化研究会の共
催で開催することになりました。
知っているようで知らない長門の歴史
を、振り返ってみませんか。

開催月日	講師 (敬称略)	演題
6月14日(土)	嶋田 靖代	サバ(送り)(終)
7月12日(土)	藤井 文則	通くじら文化
8月9日(土)	中野 良彦	大聖寺と大内義隆
9月20日(土)	利重 忠	近松門左衛門
10月18日(土)	大石 正信	長門の石仏
12月13日(土)	大谷 喜信	村田清風
1月10日(土)	岡藤 正作	日置地区と日置氏
2月14日(土)	前田 勲	向津貝出土の弥生銅剣は語る

- 時間 13:30~15:00
 - 申込先 長門市立図書館(電話・FAX)
 - 定員 先着50名
 - 参加料 無料
 - ※5回以上の出席者には、修了証書とオリジナル商品を贈呈します。
- 新着案内(一部)
- 「愛しの座敷わらし」荻原浩、「風花」川上弘美、「孤聖の名人」津本陽、「夜に目醒めよ」梁石日、「わが人生の歌がたり昭和の青春」五木寛之、「いま、釈迦のことば」瀬戸内寂聴、「天皇たちの和歌」谷知子、「失くした記憶の物語」ガブリエル・ゼヴィン、「絆」島田洋七、「有機・無農薬でできるはじめの家庭菜園」金子美登、「中国食品動乱」小森正彦、「正義の正体」田中森、「ランチは儲からない飲み放題は儲かる」江間正和、「しかけがいっぱい」手へりカード集「いしかわまひる」ほか

図書館司書が選ぶ おすすめの冊

湖笛 (上・下)
水上勉/著
ごま書房/出版
義弟を殺し、妹を略奪した豊田秀吉に立ち向かい、流浪の日々を送っていた京極高次。彼は、名門京極家の復興を遂げるため、仇敵である秀吉に仕えることを決意する。有為転変の境遇をまがき苦しみながら生き抜く武将の一生を描いた長編歴史小説。待望の復刊!

新着図書(ゆや分館)一部
「連鎖する大暴落」副島隆彦、「子育てがラクになるクッキングセラピー」吉原ひるこ、「ジーン・ワルツ」海堂尊、「旅立つマリニア」栗本薫、「証人たち」シヨルジュ・シムノン、「花になった子どもたち」ジャネット・テラー・レイル、「その木」北見葉胡ほか

船舶海難・人身事故発生状況

	船舶海難		人身事故	
	隻数	行方不明	人数	行方不明
5月	2	0	1	0
平成20年計	5	0	1	0
19年同時期	3	0	5	2

ライフジャケットを常時着用しよう!
携帯電話など連絡手段を確保しよう!
海のもしものは「118番」へ!

きれいな海を守るために!
海上保安庁では、「未来に残そう青い海」をスローガンに、6月1日から30日までの1ヶ月間を「海洋環境保全推進月間」として、海事・漁業関係者を対象とした指導及び子供達を含む一般市民を対象とした海洋環境保全思想の普及・啓発活動を実施しています。
廃船の不法投棄、油や汚水の違法排出のほか家庭からの生活排水や海に何気なく捨てられたゴミなども海を汚す大きな原因となっています。一人ひとりが海を大切にするといい気持ちを持ち、未来の子供たちにきれいな海を残しましょう。

愛します! 守ります! 長門の海!
118
仙崎海上保安部
山口県長門市仙崎 1026-2
☎ 26-0240
仙崎海上保安部ホームページ
http://www.kaiho.mlit.go.jp/
07kanku/senzaki/
senzaki-kotsu@kaiho.mlit.go.jp